



看護部通信



2019年5月

2019年5月1日、新天皇即位に伴い元号が変わり、日本中祝賀ムードいっぱい、今年2度目のお正月を迎えたような感覚になりました。そして史上最長、過去に前例のない10連休も終わり、全てが日常生活に戻ります。気持ちを引き締め業務に臨みましょう。「令和」本格始動です。 (看護管理室)

新天地で心機一転

6病棟 A

三寒四温。まだまだ寒い日が続きますが、桜の便りも聞こえてきました。この4月から違う診療科に配属となりました。科が違くと全く違う病院へ再就職した気分です。

菅官房長官のニュースが久しく、新元号となりました。安倍晋三首相は、「厳しい寒さの後に春の訪れを告げ、見事に咲き誇る梅の花のように、一人ひとりの日本人が明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることができる。そうした日本でありたいとの願いを込め、『令和』に決定した。」と語りました。

自分も新天地、一つでも蕾が出るように頑張りたいものです。



経験と実績が肥えた土壌となって、Aさんの花を大きく咲かせてくれますよ。

よろしくお祈りします

6病棟 S

4月に循環器・脳脊髄センターからリハセンへ異動になりました。6病棟に配属され、早2週間。分からないことが多く、色々ご迷惑をおかけしていますが、先輩方の丁寧なご指導や優しさに救われ、この2週間で過ごすことができました。

認知症病棟は初めてで、患者さんへの対応の難しさを感じています。けれど、働く先輩方を見て学び、私も患者さんのペースに合わせて、思いを聞き、寄り添った看護ができたと思います。

皆様にご指導を頂きながら一から勉強し、精神科・認知症看護について学びを深め、1日でも早く戦力になれるよう、努力していきたいと思います。至らないところも多いですが、何卒これからもよろしくお祈りします。



陰ながら、応援しています！

